

# KOCHI ROTARY CLUB

2016  
2017

SINCE 1937



2016-17年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3289回

2017年1月24日

2017年1月31日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。先週は職場例会で、テレビ高知の井上社長はじめ、スタッフの皆さんにはいろいろお世話になりました。本当にありがとうございました。

加齢とともに非常に寒さが身に堪えます。伊達の薄着などと粋がっていましたが、この冬、家人に買ってもらったダウンジャケットが外出のときには離せません。

今まで高齢者の呼び方を、65歳から74歳を前期高齢者、75歳以上を高齢者としていたものを、老年学会より、新たに65歳から74歳までを准高齢者、75歳から89歳までが高齢者、90歳以上を超高齢者としてはどうかという提案がありました。

10年以上も前に、知り合いの老年病学科の教授に、戦前と比べると、今のお年寄りには10歳以上も心身ともに若くなっていると教えられました。そうすると、戦前の歌で、「村の渡しの船頭さんは、今年60のおじいさん」と歌われていますが、今にすると70歳ということになるかと思えます。それでも、まだ准高齢者です。准というのは、2番目とか、何とかのようなもの、その次という意味で、高齢者ではないということです。私は今前期高齢者ですが、高齢者ではないと宣言できるかと思えます。

近い将来、年金財政の破綻を防ぐ意味からも75歳以上の高齢者から年金支給ということになるかもしれません。それにしても90歳以上は超高齢者と呼ばれるのは、大いに抵抗を感じます。越えてはならない90歳なのでしょうか。老年学会のメンバーの平均年齢を教えてくださいたいと思います。

何かうとうしい高齢者のお話をしてきましたが、とても若々しい素晴らしいニュースがありました。1月18日の高知新聞の夕刊に、何と我がクラブの吉村貴志会員のお嬢さんが、全国バレーコンクール高校生の部で1位だったという記事が載っていました。本当に嬉しいことで、吉村貴志さんに深甚のおめでとうを申し上げたいと思います。4月にドイツのミュンヘンで世界コンクールが行われるそうですが、しっかり応援をさせてもらいたいと思います。

これで挨拶を終わろうと思っていたら、昨日の夕刊に、元留学生と34年ぶりに再会という大きな記事が掲載されました。千頭邦夫会員のご家族と留学生の34年前と現在の写真を見て、千頭会員の髪の毛以外は全く変わっていない姿に驚愕し、彼の充実した人生を実感したことでした。サミュエル・ウルマンの詩「青春」そのものではないかと、同学年としてもとても嬉しかったことでした。

先ほどお話しした、高齢者を年齢で区分する議論のばかかしさを改めて感じたことでした。



### ■本日のプログラム [ 1月31日 ]

会員スピーチ

高知大学 学長

脇口 宏 会員

「高知大学修学支援基金の意義」

会 長	川 添 昇
副 会 長	高 村 禎 二
幹 事	伊 丹 由 美
副 幹 事	高 橋 明 子
会報責任者	森 木 潤 一 郎

● **ロータリーソング**「寒い朝」

● **今週のピアノ曲**「別れの朝」 ピアノ演奏：山内りり会員

● **来訪ロータリアン**

高知西RC 畠中淳子氏

● **幹事報告**

- ・香長RCより創立40周年の事前のご案内が届いています。詳細は連絡来ておりませんが4月23日の予定が5月27日(土)に変更になりました。
- ・仁淀RCより、8RC会長、幹事会の議事録が届いています。議題は長期交換、短期交換、ガバナー補佐の件でした。長期交換については、市内7RC長期交換事業運営会議が再開されることになりました。先日、次期地区委員の委嘱を受けられました筒井会員にお引き受けをいただくことになっております。
- ・1月10日の理事会の議事録を配付させていただいております。ボックスの方に入っておりますが、またお目通しをいただければと思います。
- ・先日1人当たり250円の寄付を財団の100周年記念事業に対して行いました。100周年記念事業の一環として、記念シンポジウム及びシンポジウムとロータリー財団の活動を紹介する1面広告が届いております。詳しくご覧になりたい方は事務局にお申し出ください。
- ・先日の12月の夜間例会でビンゴ大会がございましたが、本池澤の商品券が当選している方2名がまだ取りに来られてないそうです。景品の目録をご持参の上、事務局の方までお申し出ください。よろしく申し上げます。

● **青少年奉仕委員会より**

第39回ライラセミナーが5月18日(木)から21日(日)まで、小豆島の余島で開催されます。申込締切は3月13日。推薦者があれば、委員長の武樋か事務局までお願いします。

燦燦基金の実績は前回例会時点で18万218円です。引き続きご協力をお願いします。

● **社会奉仕委員会より**

3月3日開催の地球33番地の記念式典において行われるチャリティバザーへ商品の出品をお願いします。2月末までに名前を記入の上、事務局に預けてください。飲み物、食べ物以外でお願いします。詳細はメールかFAXで送付いたしますが、式典には多くの参加をお願いします。

● **国際奉仕委員会より**

書き損じハガキ等の回収にご協力をお願いします。レターボックスの上の箱に2月15日までをお願いします。





## ● ゲストスピーチ

### 今をいきいき

公益財団法人 修養団 伊勢青少年研修センター所長  
武田 数宏 氏



私は福島県の大玉村の出身です。ここは世界中で一番有名な村ではないかと思っています。というのは、ペルーのインカ帝国の空中都市、マチュピチュが世界中から友好都市を結びたいというオファーを断って、この大玉村と友好都市を結んだのは、マチュピチュの初代村長が大玉村出身の野内与吉という方だったからです。この方は、大玉村の裕福な農家の次男坊で、一旗揚げようと契約農業ということでペルーに渡り、マチュピチュが発見された後は、その素晴らしさに魅せられて現地の方と結婚します。そして、マチュピチュで農業を教え、水を引き、水力発電をつくり、観光資源としてホテルを建て、骨を埋めることになります。

「1日だけ幸せでありたいと思ったら、床屋に行きなさい。美容院に行きなさい。1週間だけ幸せでありたいと思ったら、車を買いなさい。1ヵ月間だけ幸せでありたいと思ったら、結婚しなさい。1年間だけ幸せでありたいと思ったら家を建てなさい。一生涯幸せでありたいと思ったら、正直に生きなさい」

私は伊勢に住んでもう36年になります。伊勢の皆さんは、参拝される方々を、雨の日はお清めの雨で良かったですね。晴れの日のご精進がよくて良かったですね。と全ていい日であると受け止めてお迎えます。

伊勢は天照大神様をお祀りしていますが、ご神体は八咫鏡です。鏡は自分を映すものです。「か」は大和言葉で明るいと言う意味があります。「が」は我が強いねといわれるような暗いところです。人は明るい部分と暗い部分があって「み」自分の身になっています。鏡を見て自分自身の今までの生活を思い起こし、感謝し、お詫びをして、そしてもう1回やり直す決意をする。ですから、自分を謙虚に見つめ、改めて国の弥栄（いやさか）、世界の平和を祈る、そんなおらかな思いでお詣りするのが伊勢の習わしだと思います。

「愛は、愛して愛が分かり、愛されて愛が分かる」

私たちの命をくださったのはお父さん、お母さんです。お父さん、お母さんの命は、おじいちゃん、おばあちゃんから。我々のご先祖様を20代遡ると100万人を超えます。27代遡ると1億人を超えます。全部のご先祖様が自分の身の中に生きてらっしゃる。そのご先祖様を喜

ばすことは簡単です。自分が喜ぶこと、そのためには、自分を磨くことです。

「私は確かに生まれた。何のために生まれてきたのか。私は確かに生きている。何をすればいいのか。私は確かに死ぬ。このままでいいのか」

私の祖父はノコギリの目立て職人でした。12歳で鍛冶屋さんに丁稚奉公に入ります。住み込んで技術を教わるわけですから、お金はもらえません。5年ほど経ったとき、火花が目に入り左目を失います。目立て職人の道は終わりだと思ったとき、親方に「1つ目の目立て職人が生まれてもおかしくないだろう」と言われ、祖父は人の何倍も努力をして、ようやく26歳で屋号をもらって店を開きます。技術は抜群で、目の見える人が目立てするよりもよく切れるのこぎりが生まれていく。大繁盛します。そんな祖父がよく言っていました。

「どんなことが起きても、笑った分だけ幸せがある。泣いた分だけ、これからがある。辛い、苦しい、それは当たり前のこと。それを日々、喜びに代えていったときに道は開けるんだ」

昭和60年、イラン・イラク戦争が起き、フセイン大統領は48時間経つと、イラン上空を飛ぶ飛行機は全て打ち落とすと宣言します。当時、イランには日本人も200人以上いたのですが、法律の壁があり日本からは自衛隊機も民間機も救出の飛行機が飛ばせません。四面楚歌の中で、助けてくれたのがトルコです。日本政府からの依頼を受けたトルコ大統領が特別機2機を出してくれます。飛行場に行くと500人近いトルコ人も、その飛行機に乗るべく待っています。そのときに誰からともなく「あのエルトゥールルを忘れていないか。恩返しをするのは今しかない」それが波紋のように広がり、日本人215人が特別機でイランを脱出したのが、タイムリミットの2時間前でした。

エルトゥールルとは、明治23年9月、和歌山県串本沖で遭難したトルコの軍艦エルトゥールル号を、大島の人たちや日本人が献身的に助けた遭難事件のことです。このことを100年も経ってもトルコの人たちは知っていたのです。教科書に載っているし、おじいちゃん、おばあちゃんが伝えてきたんです。それなのに、日本人はほとんどエルトゥールルのことは知りません。

戦争で亡くなった方や、その他、多くの方達の思いでこの日本があります。私たち一人一人が今を生き生きとこの命を生き、次の世代へと伝えていかなければいけないと思っています。

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC 2月 2日 夜間例会(城)	高知ロイヤルRC 2月 7日 夜間例会(旭)
高知東RC 2月 8日 夜間例会(阪)	高知南RC 2月 9日 ロータリー休日(阪)
高知北RC 2月20日 IMに振替(三)	高知RC 2月21日 R創立夜間例会(三)
高知東RC 2月22日 職場例会(阪)	高知南RC 2月23日 夜間例会(阪)
高知中央RC 2月23日 ロータリー休日(城)	高知西RC 2月24日 夜間例会(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### ニコニコ箱

- 畠中 淳子** (高知西RC) 昨年伊勢で修養団から神嘗祭に奉拝させていただいたご縁で、武田先生のお話をお聞きしたく本日、メイキャップにお邪魔させていただきました。お礼のニコニコです。
- 鎮西正一郎** 昨年末30日、高知空港でJAL女性社員からサプライズなご挨拶をいただき、感激しました。さすが、JAL日本航空さん、好感度がますますアップです。
- 岡 亮介** 先日の33会で念願の初優勝をすることができました。寒風の中でしたが、尾崎会員、武樋会員と楽しくラウンドさせていただきました。ありがとうございました。追いつけ、真鍋会員。
- 武樋 泰臣** 2年連続で妻の誕生日と出張が重なり、少し気まずい雲行きの中、ぱっと華やかなお花を届けてくださり無事ことなきを得ました。感謝でニコニコです。
- 脇口 宏** 先週、父の香典をいただきありがとうございました。4月に亡くなりましたので恐縮です。父は100歳の大往生でした。ただ、高知大学の入学式の朝でしたので、通夜に行けなかったのが心残りです。
- 吉原 馨** 家内の誕生日に美しいお花をいただきありがとうございました。
- 熊野 裕二** 井上社長、先週の私の誕生日に職場例会を開催して、お祝いしていただきありがとうございました。高知放送の佐竹社長、さんさんテレビの渡辺社長と一緒にワンツーヨーロッパを踊りましょう。
- 吉村 貴志** 1月8日に開催されたピクトワールパレエコンペティション神戸というパレエコンクールにて、娘が高校生の部で1位になりました。本日は会長挨拶の中でもご紹介いただきありがとうございます。
- 森 由枝** 地球33番地記念式典に向けてチャリティバザーへ多くの出品をよろしく願いいたします。
- 津野真千子** ノーと言えないロタリー、お食事前に変な歌声をお聞かせし、申しわけございません。皆さまの忍耐に感謝し、ニコニコします。
- 森本 征彦** 武田さん、卓話ありがとうございました。今から40年前、もとの会社で大阪より伊勢修養団に参加しました。伊勢神宮のいすず川で厳寒の中、褌ぎをしました。白い着物一枚で川に入り震えました。懐かしくお礼を兼ねてニコニコします。お陰様で、今は生き生き毎日元気に過ごしています。
- 森本 道義** 前々回の例会で発表のあった泉田会員に引き続き、この度、株式会社JTB中国・四国野浪支店長もご転勤となり、高知RCを離れることとなりました。つきましては、急ではございますが、親睦委員会主催で泉田会員と野浪会員の送別会を29日(日)18時より高知サンライズホテルにて開催いたします。盛大な送別会とすべく多くの皆さまにご参加いただければ幸いです。参加ご希望も方は詳細案内を送りますので、親睦委員会森本までお申し付けください。よろしく願いします。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
1月24日	(-4)92	61	18	9	79.55
1月10日	(-6)92	63	6	19	93.02

### ● 累計額 [1月24日現在]

ニコニコ箱	601,200円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	187,257円	ポリオ募金	159,600円
-------	----------	------------------------------	----------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [ 2 月 7 日 ]

会員スピーチ  
 (株)グレイシア  
 森 恒一郎 会員  
 「あなたの知らないネットの世界」

創 立 昭和12年10月  
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
 E-mail [shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>